

令和8年2月25日（水）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
航空宇宙産業課 企画連携係	伊藤 河村	内線 3765 直通 058-272-8837 FAX 058-278-2653
各務原市 観光交流課 観光振興係	野田 林	直通 058-383-9926 FAX 058-389-0765
岐阜かがみがはら航空宇宙博物館指定管理者 （公財）岐阜かがみがはら航空宇宙博物館	柳瀬	直通 058-386-8500 FAX 058-386-9912

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 そらはく 「空宙博の日」イベントを開催します！

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館（愛称 空宙博）では、リニューアルオープンした3月24日を「空宙博の日」として、毎年その日を中心に各種イベントを開催しています。

8周年を迎える本年は、日本人として初めて船外活動を行った^{どいたかお}土井隆雄宇宙飛行士による講演のほか、様々なイベントを開催しますのでお知らせします。

記

1 土井隆雄宇宙飛行士に聞く「なぜ人類は宇宙を目指すのか」

開催日時：3月22日（日） ①14：00～15：00、②15：10～15：40

内 容：土井宇宙飛行士が空宙博に初登場。以下の2部構成により宇宙の魅力や人類が宇宙に挑戦する意義についてお話いただきます。

①宇宙飛行士を目指したきっかけや日本人で初めて行った船外活動エピソード、有人宇宙活動の未来について

②木造人工衛星の研究について

※内容は小学校高学年以上向け（どなたでも参加可能です。）

参加方法：事前申込（※①②一括申込）



<略歴>

土井 隆雄 宇宙飛行士、龍谷大学客員教授、京都大学研究員

- ・1997年、スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人として初めての船外活動を行う。
- ・2008年、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。ロボットアームを操作し、日本初の有人宇宙施設「きぼう」日本実験棟船内保管室を国際宇宙ステーションに取り付ける。
- ・2009年から2016年にかけて、国連宇宙部で国連宇宙応用専門官として宇宙科学技術の啓蒙普及活動に取り組む。
- ・2016年4月より京都大学特定教授に就任
- ・2025年4月より龍谷大学客員教授、京都大学農学研究科研究員
- ・2002年と2007年には超新星を発見する。

2 ANA 子ども用制服着用体験

開催日時：3月21日（土） 10：30～12：00、13：30～15：30

内 容：空港で働くパイロットや整備士、キャビンアテンダントなどの制服を着て、記念撮影をすることができます。

対 象：中学生以下

参加方法：事前申込不要（当日10時から整理券を配付します。）



3 宇宙おねえさん&こてつくんと宇宙旅行へレッツゴー！

開催日時：3月28日（土） 11：00～12：00、14：00～15：00

内 容：空宙博から太陽系の惑星までひとつとび！宇宙キャスターとして活躍する榎本麗美さんえのもと れみと人気アニメ「宇宙なんちゃら こてつくん」のこてつくんが、映像やクイズを交えて、宇宙を楽しく案内します。

※内容は小中学生向け（どなたでも参加可能です。）

参加方法：事前申込



4 講演「ペンシルロケットからはじまった日本の宇宙開発」

開催日時：3月29日（日） 13：30～14：30

講 師：国立天文台教授 阪本 成一 氏さかもと せいいち

内 容：日本の宇宙開発の原点であるペンシルロケットについて、阪本先生による子供から大人まで楽しめる宇宙のトークショー

※内容は小学校4年生以上向け（どなたでも参加可能です。）

参加方法：事前申込



5 MR 体験イベント「ISS を観察しよう！」

開催日時：3月20日（金・祝）～22日（日）、28日（土）、29（日）

10：30～11：45、13：30～16：00

1 枠15分間で各日15 枠実施予定（体験時間は5分程度）

※20日（金・祝）は13：30～16：00のみ

内 容：国際宇宙ステーション（ISS）の大きさをMR（Mixed Reality）ゴーグルを着用して体験できます。

対 象：10歳以上

※10～12歳の方は保護者の同意が必要です。

参加方法：事前予約不要（当日会場で整理券（各枠3名）を配付します。）



6 事前申込方法

空宙博HP内「イベント申込」の「空宙博予約サイト」（外部サイト）からお申込みください（申込先着順）。

<空宙博HP>

<https://www.sorahaku.net>

そらはく

検索



7 その他

空宙博では、イベント期間中に以下の特別展示等を実施しています。

(1) F-4 射出座席展示

展示期間：3月20日（金・祝）～4月5日（日）

内 容：空宙博展示のF-4EJ改戦闘機の射出座席。
射出座席は、非常時に機体から脱出するための装置



(2) パネル展示「30年前の『かかみがはら航空宇宙博物館』」

展示期間：3月20日（金・祝）～4月6日（月）

内 容：空宙博の前身の「かかみがはら航空宇宙博物館」
が今から30年前の平成8年3月にオープン。
30周年を記念して、オープン前の機体搬入の
写真や新聞記事、当時のパンフレット等を紹介



(3) ペンシルロケット展

開催期間：2月7日（土）～4月6日（月）

内 容：昭和30年、糸川英夫教授^{いとかわひでお}率いるチームが、ペンシルロケットを水平に発射する実験を実施。その際に発射された貴重な実機を展示するとともに、ペンシルロケットから今に至る日本の宇宙開発史の歩みを大型グラフィックで紹介

